川崎重工業株式会社

NO.2026028　　　　2026 年 5 月 28 日

当社施工のごみ処理施設として初となる『ZEB』認証を取得
～高い省エネルギー性能で地域環境に貢献～

川崎重工が福岡県久留米市から受注した「久留米市次期上津クリーンセンター施設整備及び運営事業」（以下「本事業」）において、当社が設計・施工するごみ処理施設が、建築物の省エネルギー性能に関する評価・表示を行う BELS 評価※1 の最高ランクとなる『ZEB』※2 の認証を取得しました。当社が施工するごみ処理施設としては初の取得となります。

ごみ処理施設完成イメージ

ZEB 認証ラベル

本事業では、計画の初期段階から省エネルギー性能を重要な設計要素として位置付け、

① 外皮性能の向上による熱負荷の低減
② LED 照明や高効率空調などの省エネルギー設備の採用
③ 創エネルギー技術（太陽光発電設備）の採用

により、利用者の快適性を確保しながら高い環境性能を実現し、建物全体の年間一次エネルギー消費量をゼロとすることにより、『ZEB』認証を取得しました。

持続可能な社会の実現が重要視される中、建築分野における省エネルギー化のニーズも急速に高まっています。このような社会的ニーズの高まりを背景に、このたびの『ZEB』認証取得は、今後の当社の受注活動に大きな弾みとなることが期待されます。

当社は今後も、ごみ処理施設の環境と調和した建築のあり方を追求しながら、持続可能な社会の実現に挑戦し続けます。本事業の『ZEB』認証取得はその一つの成果であり、久留米市をはじめ地域の方々の理解を得ながら、将来にわたり、安全で安定したごみの適正処理や周辺環境への配慮を最優先とし、本事業を進めていきます。

※1　「Building-Housing Energy-efficiency Labeling System」の略。建築物の省エネ性能を第三者機関が評価し、6 段階の星の数で表示する認証制度で、一般社団法人住宅性能評価・表示協会が運営。評価指標は BEI（建築物エネルギー消費性能指標）と呼ばれ、「実際の設計値」÷「基準となる標準的な値」で算出。数値が小さいほど省エネ性能が高いことを示す。「BEI ≦ 0.5」が BELS 最高評価の星(★)6 つ取得の条件となる。

※2　BELS 評価制度のひとつである建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロとすることを目的とした ZEB（Net Zero Energy Building）認証制度において、一次エネルギー消費量の削減率に基づいた 4 つのランク（『ZEB』、Nearly ZEB、ZEB Ready、ZEB Oriented）に分かれている中の最高ランク。

■事業の概要

事　業　名　：久留米市次期上津クリーンセンター施設整備及び運営事業
発　注　者　：福岡県久留米市

【建 設 事 業】

受　注　者　：川重・松尾・黒田・キューボウ特定建設工事共同企業体
建 設 場 所　：福岡県久留米市上津町 2199-35 地内
設 備 概 要　：ストーカ式焼却炉　209 t／日(104.5 t／24h × 2 炉)
　蒸気タービン発電機　4,850kW×1 基
　可燃性粗大ごみ処理施設　35t／5h
　機密文書リサイクル施設　0.4t／h
完工予定日　：2028 年 9 月 30 日

【運 営 事 業】

受　注　者　：グリーンパーク久留米株式会社
〔構成員：川崎重工業株式会社・カワサキグリーンテック株式会社〕
運 営 期 間　：2028 年 10 月 1 日～2048 年 9 月 30 日（20 年間）

■関連リンク

久留米市より「久留米市次期上津クリーンセンター施設整備及び運営事業」を受注（2024 年 4 月 15 日）
https://www.khi.co.jp/pressrelease/detail/20240415_2.html

以 上